

## 犬の飼育に必要な予防について

### ① 怖い伝染病を防ぐ「伝染病混合ワクチン」

ワンちゃん同士でうつる怖い**病気を防ぐ**ための注射です。当院では、その子の生活スタイルに合わせて「**6種**」か「**8種**」のどちらが最適か、飼い主さんと相談して決めています。

- **スケジュール**：子犬ちゃんは、お母さんからもらった免疫が切れる時期に合わせて、**合計2～4回**の接種が必要です。その後は、免疫を維持するために**年に1回**の追加接種をおすすめしています。
- **接種後の過ごし方**：まれに「お顔が腫れる」「元気がなくなる」といった副作用が出る場合があります。注射をした日はお家でゆっくり休ませてあげてください。もし様子がおかしいなと感じたら、すぐにご連絡くださいね。

### ② 社会のルール「狂犬病の予防注射」

狂犬病は、ワンちゃんだけでなく人間にとっても非常に恐ろしい病気です。日本では長く発生していませんが、万が一の侵入に備えて**年1回の接種**が法律で義務付けられています。

- **手続きについて**：坂井市、あわら市、福井市、永平寺町にお住まいの方は、当院の受付でそのまま登録手続きができます。他の地域の方は証明書をお渡ししますので、役所での手続きをお願いします。
- **ポイント**：他のワクチンとは2週間以上間隔をあける必要があります。毎年4月頃に届く自治体からの通知ハガキをお持ちください。

### ③ 心臓を守る「フィラリア予防」

**蚊**に刺されることで**心臓に虫が寄生**してしまう、命に関わる病気です。でも、定期的にお薬を飲むことで確実に防ぐことができます。

- **期間**：福井では、**5月上旬から12月上旬まで**、月に1回お薬を飲みます。
- **始める前の検査**：お薬を飲み始める前には、必ず**血液検査**が必要です。もし体の中に虫がいる状態で薬を飲むと、**体に強い負担**がかかってしまうからです。「去年の残りの薬があるから」と検査なしで飲ませるのは控えてくださいね。

●

### ④ 外の敵から守る「ノミ・ダニ予防」

お散歩が大好きなワンちゃんにとって、草むらに潜むノミやダニは身近な敵です。

- **家の中でも注意**：室内で過ごしていても、人間が外からお洋服につけて持ち帰ってしまうこともあります。
- **家族の安全のために**：最近では、ダニが運ぶ「**SFTS（重症熱性血小板減少症）**」という病気が、人への健康被害としてニュースにもなっています。確実に安全性の高いお薬がありますので、お気軽にご相談ください。

いなば動物病院

0776-67-7123